

# 紙芝居で楽しむ文学

～令和元年度「大人のための紙芝居」～

2020年3月22日(日)14:00から90分程度

※事前申込不要。参加無料。

主催:群馬県立土屋文明記念文学館 会場:県立文学館2階研修室

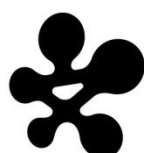
上演:県立文学館「おはなしのへやボランティア」の皆さん

紙芝居は、子どもだけのためのものではなく、大人が見ても楽しめる作品、大人が見たほうが楽しめる作品もたくさんあります。

「紙芝居で楽しむ文学」として、今回は大正時代末から昭和時代の戦中までの文学作品をもとにした紙芝居をご紹介します。国定忠治が登場する菊池寛「入れ札」をはじめ、芥川龍之介、中島敦、太宰治の作品を、紙芝居をとおして見つめ直してみませんか？

- ①『入れ札』(10画面) 上演:片亀歳晴氏(ヨボ読本の会)  
菊池寛(1888-1948)原作 小説:『中央公論』大正10年(1921)2月号 戯曲:『中央公論』大正14年12月号、翌年1月市村座で十一世片岡仁左衛門(1858-1934)、六世尾上菊五郎(1885-1949)らにより初上演。  
川尻亜美文、酒井ゆきお 画(紫織屋、初刷2015.6.1)
- ②『俊寛』(11画面) 上演:小林知子氏(ひまわり)  
菊池寛(1888-1948)原作 『改造』大正10年(1921)10月号  
川尻亜美文、小沢和夫 画(紫織屋、初刷2013.4.1)
- ③『白』(8画面) 上演:莓ばたけ  
芥川龍之介(1892-1927)原作 『女性改造』第2巻第8号、大正12年(1923)8月1日  
川尻亜美文、白井恵子 画(紫織屋、初刷2015.6.1)
- ④『山月記』(11画面) 上演:水出真弓氏(紙芝居だいすきプロジェクト 紙芝居のたね)  
中島敦(1909-1942)原作 『文学界』(文藝春秋社)昭和17年(1942)2月号  
川尻亜美文、坪田伸一 画(紫織屋、初刷2009.10.1)
- ⑤『名人伝』(10画面) 上演:田子智代氏(たこさんのおはなしや)  
中島敦(1909-1942)原作 『文庫』(三笠書房)、昭和17年(1942)12月号  
川尻亜美文、かどた和之 画(紫織屋、初刷2013.4.1)
- ⑥『裸川』(9画面) 上演:信澤淳一氏(群馬県紙芝居研究会)  
太宰治(1909-1948)原作 『新潮』第41巻第1号、昭和19年(1944)1月1日 翌年『新釈諸国噺』収録  
川尻亜美文、酒井ゆきお 画(紫織屋、初刷2014.4.1)

群馬県立土屋文明記念文学館 〒370-3533 高崎市保渡田町2000 電話 027-373-7721



群馬県立土屋文明記念文学館

Gunma Prefectural Museum of Literature in Commemoration of Bunmei Tsuchiya

2020/01